



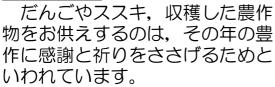
10月の給食目標 〇食後は静かに休もう

秋晴れの心地よい季節になりました。秋はおいしい食べ物がたくさんあるため、味覚 の秋や食欲の秋とも呼ばれています。今月の献立は、秋の食材がたくさん使われていま す。お家でも秋の味覚を取り入れてみてください。



~十五夜と十三夜 今年はいつ?~

月見とは、十五夜と十三夜にだ んごやススキを供えて、美しい月 を眺めて楽しむ行事です。今年の <u> 十五夜は10月1日,十三夜は</u> <u>10月29日</u>です。



給食では、10月1日に地域学 校園統一図書コラボお月見献立を 予定しています。





作ってみよう!

くりごはん

十三夜献立で提供するくりごはんです。生の栗を使う のも美味しいですが、今回は栗の甘露煮を使って手軽に できるレシピをご紹介します。

- ●材料(作りやすい分量)●
- お米 2合
 - 栗の甘露煮 お好み
- 塩 小さじ1/2~1黒ごま お好み

●作り方●

①お米を研ぎ、炊飯器に分量の水と塩を加えて炊く。 ②栗の甘露煮をザルにあけて汁を切り、大きければ好 みの大きさにカットする。

③お湯を沸かし、沸騰したら②の栗を入れ2~3分茹

④炊き上がったごはんに、栗を加え混ぜる。お好みで 黒ごまをかける。

新米の季節です ★

新米とは、その年に収穫したお米のことを言います。平石地区で採れた新米を10月5日に提供しま す。普段は、食物繊維などを補うためにごはんに麦を入れていますが、この日は新米のおいしさを味 わってほしいので、麦なしごはんで提供します。

〈お米が出来るまで〉

…種をまく・苗を育てる 4月

5月 …代かき(田に水を入れ、土の表面をなめらかにする)

田植え(育てた苗を田に植える)

6月・7月・8月

…稲を育てる(水や防虫、雑草の管理などを行う)

9月 …稲刈り(稲を刈りとって収穫し、乾燥させる) 脱穀(稲の穂についている実をとる→もみ)

もみすり(もみから外側の皮のもみ殻を取り除く→玄米)

こんなにすごい!お米パワー

◎脳や体のエネルギーになる

お米の主成分は、炭水化物です。炭水化物は、体の中で分解され、エネルギーとして働きます。また、 お米はパンや麺などよりも腹持ちが良く、ゆっくりと消化吸収されるのも特徴です。

のよく噛むことができる

お米は「粒」なので、パンや麺などの「粉」よりもしっかり噛むことができます。

◎どんな料理にも合う

お米は淡白な味なので、どんな料理とも相性抜群です。様々な食品と組み合わせることが出来るので、 バランスよく食べることができます。

~おにぎりの日・おべんとうの日のお知らせ~

11月18日(水)おにぎりの日→中止 ※通常の給食になります。

12月3日(木)おべんとうの日→おにぎりのみ持参に変更 ※牛乳・おかずは提供します。

